



TT通信



～TEAM TAKANISHI 心一つに 未来をつくる～

第11号

令和2年7月20日

研究主任 小坂

先進校視察 ～尾道東高等学校編～

”1人1タブレット活用 GIGAスクール構想に備えて”

7月15日の午後から小坂と保手濱先生で広島県立尾道東高等学校の1年生が導入している『1人1タブレット導入授業』の視察にいかせていただきました。国が現在実現を目指している『GIGAスクール構造』に備え、先進校の実践を参観させていただきました。数年後に備えて、今のうちから準備を進めていきましょう。

尾道東高等学校の取組の概要

- ・1年生より1人1端末導入
- ・国や県の補助ではなく、学校とソフトバンク間で契約
- ・月々2800円程度でその中に保証料(300円)も含まれている
- 今年度で8件壊れた(画面割れがほとんど)その際も次の日には新しい端末が届いている
- ・Youtubeなどには繋げないよう制限をかけている(月

GIGAスクール構想とは・・・?

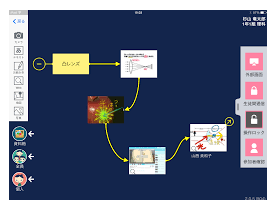
文部科学省が『1人1台端末は令和の学びのスタンダード』を合言葉に、多様な子供たちを誰一人取り残すことなく、子供一人一人に公正に個別最適化され、資質・能力を一層確実に育成できる教育ICT環境の実現を目指す事業です。2018年から2022年までの5か年計画で進められています。

【参考：文部科学省 HP】

裏面：参考資料【文科省 ICTの『学び』の活用】

アプリ『ロイロノート』の活用

尾道東高等学校が取り入れている授業支援アプリは『ロイロノート・スクール』です。ロイロノートは、すべての授業で使える「思考力」「プレゼン力」「英語4技能」を育てる授業支援アプリです。学校全体で同じアプリを使用しています。



授業参観を終えて①

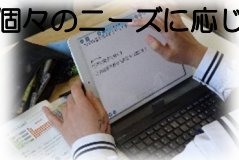
『学びの深化』

- ・1人1台端末で一人一人の反応を即座に把握できる
- 生徒一人一人の反応を踏まえた、双方向型の一斉授

授業参観を終えて②

『一人一人の教育的ニーズに応じた支援』

- ・個々の学習履歴や取組状況をデータベースで把握
- 個々のニーズに応じた支援が可能



授業参観を終えて③

『リアルタイムで意見交流』

- ・一人一人の考えをお互いにリアルタイムで共有
- ・生徒同士で双方向の意見交流が可能

